ShinMaywa
Brighten Your Future

証券コード：7224

「応え」「創り」「挑み」続ける
新明和の軌跡 ——

Investor's Report

2019年3月期 第2四半期

2018年4月1日 ～ 2018年9月30日

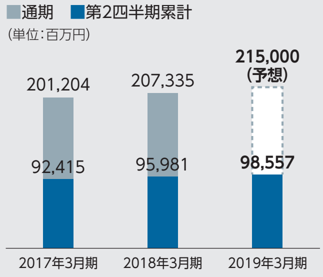
第2四半期 連結業績ダイジェスト

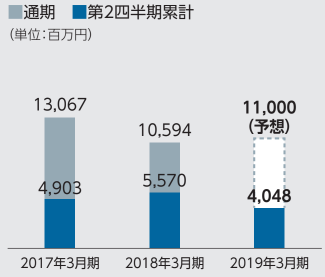
ココがPOINT!

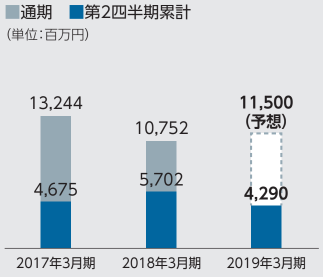
1 売 上 高：第2四半期としては過去最高値を達成。

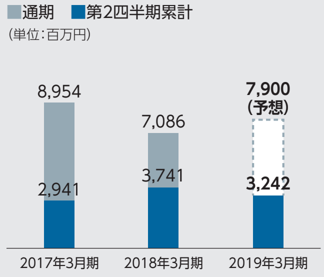
2 営業利益：好調だった前年同期と比べ減益に。
ただし、会社計画に対しては想定内の進捗。

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益
98,557百万円	4,048百万円	4,290百万円	3,242百万円
対前年同期比 2.7%増	対前年同期比 27.3%減	対前年同期比 24.8%減	対前年同期比 13.3%減









通期業績予想

項目	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
4/27予想	210,000百万円	10,500百万円	11,000百万円	7,600百万円	79円61銭
10/30予想	215,000百万円	11,000百万円	11,500百万円	7,900百万円	84円53銭
4/27予想比	2.4%増	4.8%増	4.5%増	3.9%増	4円92銭増

TOP MESSAGE

トップメッセージ

平素から新明和グループをご支援いただき誠にありがとうございます。

3カ年の中期経営計画「Change for Growing, 2020(以後、「CFG2020」と記載)」がスタートして半年がたちました。2019年3月期第2四半期までの業績は、売上高は第2四半期決算としては過去最高値を達成したものの、営業利益については主要なセグメントを中心としたコスト増などにより前年同期を下回る結果となりました。なお、通期業績予想につきましては、上期の受注状況等に鑑みて上方修正しております。

一方、「CFG2020」で謳った株主還元策としまして、本年7月30日付で、50億円(400万株)を上限に自己株式の取得を行うことを公表し、現在実行中であります。

今後も、「企業価値向上に向けた転換」を具現化するべく、基盤事業の規模拡大・収益向上に向けた具体策を積極的かつスピード感を持って実行するとともに、株主の皆様への還元策も有言実行していくことで、さらなる企業価値向上を目指します。

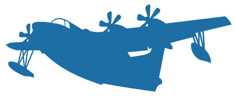
株主の皆様におかれましては、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

取締役社長 五十川龍之

第2四半期セグメント別業績

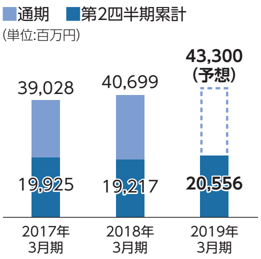
売上高 / 営業損益

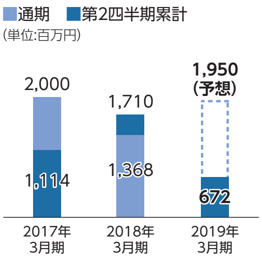
航空機



- US-2型救難飛行艇の製造作業の進捗等により、全体では増収。
- ボーイング社「777」向け翼胴フェアリングの生産機数減が影響し減益に。

通期の見通し 前期計上した工事損失費用の減少や、US-2型救難飛行艇の売上増により増収増益予想。

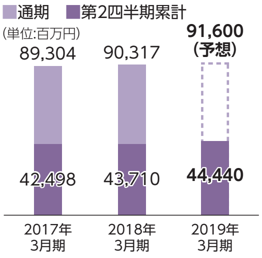


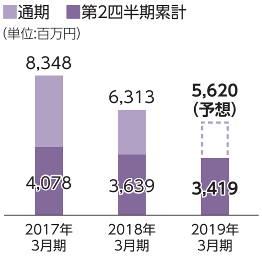


特装車

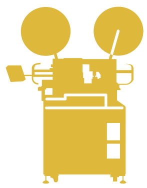
- 物流関連車両(トレーラ)等を中心に好調を維持。
- 資材費の値上がり等が影響し減益に。

通期の見通し 増収を見込むも、資材費、遡及対策費用の増加等により減益予想。



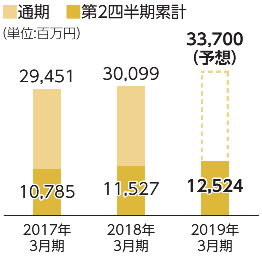


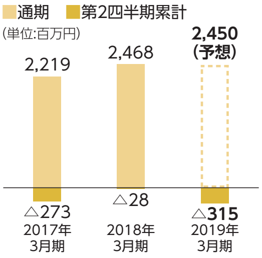
産機・環境システム



- メカトロニクス製品:真空製品の売上が増加。
- 環境関連事業:前期受注したプラント事業の新設案件工事が進捗。

通期の見通し 全ての分野で増収を見込むも、製品構成差により前期並みの利益予想。

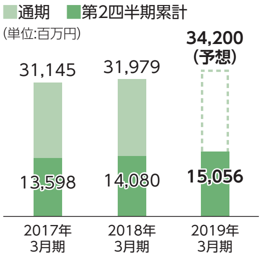


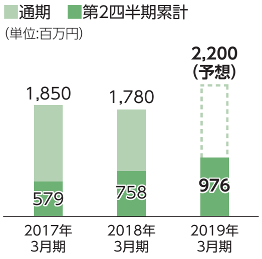


パーキングシステム

- 機械式駐車設備、航空旅客搭乗橋、いずれも新設案件の工事が進捗。
- 大口の受注案件に対する工事損失費用を計上した前年同期に比べ収益性が改善。

通期の見通し 増収増益となる予想。





※「通期の見通し」は、前期実績との比較。

新中期経営計画
CFG2020

パーキングシステムセグメント 航空旅客搭乗橋の取り組み

中期経営計画「CFG2020」では、IoTやAI等を駆使した次世代型製品の開発に注力するなど、基盤事業の規模拡大・収益向上に向けて、各セグメントで具体的な取り組みを進めています。

今号では、パーキングシステムセグメントにおける「CFG2020」主要施策の一つ、AIを活用した航空旅客搭乗橋の新製品についてご紹介します。

市場【空港運営】における課題

人手不足への対応 / 操作訓練時間の短縮 / 定時運航率の向上

航空旅客搭乗橋 自動装着システムを開発！

2015年から徳島阿波おどり空港で航空旅客搭乗橋の自動装着システムの実証実験を開始し、世界で初めて実用化に成功。同空港では実証実験終了後も引き続き本システムを使用されており、その実績が評価され、成田空港とチャンギ空港からも受注しました。両空港へは、2019年に納入する予定です。

特長

1 10センチメートル手前まで自動走行
航空機ドアの10センチメートル手前まで航空旅客搭乗橋を自動で走行させることが可能。

2 ボタン一つで操作
「1」の操作をボタン一つで行えるため、経験の浅いオペレーターでも精度の高い装着操作が可能。

3 AIを活用した画像処理により、さまざまな環境・航空機に対応
ディープラーニングにより、天候や環境の変化を学習するため、使用頻度に比例して精度が向上。また、ディープラーニングにより、多種多様な航空機への対応が可能。

これから 航空旅客搭乗橋

当社の強み

1 東南アジアでトップシェア
近年ではシンガポールやタイなど東南アジアでの採用が拡大しており、とりわけシンガポールのチャンギ空港では、現在稼働している218基全てが当社製で、これらのメンテナンスも対応。

2 実績に裏打ちされた業務品質
チャンギ空港の「99.95%の稼働率」という厳しい条件をクリアし続けるなど、国内外の主要な空港施設会社から厚い信頼を獲得。

今後の目標

- 空港施設が抱える各種の課題に応える高付加価値製品・サービスを提供し、東南アジアやその他アジアの未参入国への進出を視野に、国内外のシェア拡大を目指します。

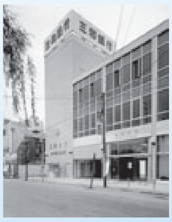
表紙連動企画

主力製品の歴史振り返り

機械式駐車設備(タワー型)

当社は、2019年11月に創立70周年、2020年には川西機械製作所飛行機部設置から創業100周年を迎えます。今回は、主力製品の一つ「機械式駐車設備(タワー型)」の歩みを振り返り、今とこれからを見つめます。

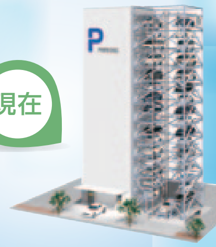
誕生



▲垂直循環方式立体駐車設備「ロータリパーク」

第一号機は、「ロータリパーク」。自動車の普及につれて、都市路上での駐車が困難になってきたことに着目し、1963年に立体駐車場の開発を決定。試作機の製作を経て、翌年の1964年、旧三和銀行(現在の三菱UFJ銀行)本八幡支店(千葉県)に16台を収容できるロータリ式の装置を納入しました。

現在



◀エレベータ方式駐車設備「エレパーク®」ET-F型

導入コンサルティング、設計、メンテナンス、リニューアルから運営管理まで、一貫したサポートによりお客様のニーズに応えることで、業界トップクラスに成長。「低騒音仕様」や「バリアフリータイプ」を開発するなど、世の中のニーズに最適なソリューションを提案し続けています。「地震に強い新明和」を追求し、大地震に耐えうる構造も実現しています。

これから

車の自動運転化や電動化といった技術革新が進む中、「人と車の未来をつなぐ駐車場総合メーカー」を目指して、時代に合った付加価値の高い製品・サービスの創出に取り組んでいきます。

会社概要 (2018年9月30日現在)

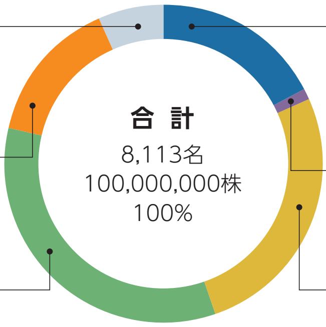
商号	新明和工業株式会社
設立年月日	1949年11月5日
資本金	15,981,967,991円
従業員数	3,088名
連結従業員数	5,019名

株式情報 (2018年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 ………… 300,000,000株
発行済株式の総数 ………… 100,000,000株
単元株式数 ………… 100株
株主数 ………… 8,113名

株主構成



( )内の数値は株式数の比率。四捨五入した数値を表示しております。

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
三信株式会社	9,293,065	9.94
株式会社レノ	7,138,400	7.64
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES SINGAPORE/JASDEC/UOB KAY HIAN PRIVATE LIMITED	6,791,000	7.27
株式会社南青山不動産	4,137,900	4.43
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	3,211,600	3.44
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,827,800	3.03
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,679,900	2.87
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	2,519,139	2.70
株式会社オフィスサポート	2,348,800	2.51
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 380578	2,142,000	2.29

(注) 持株比率は、自己株式数(6,537,781株)を控除して計算するとともに、小数点第3位以下を四捨五入して表示しています。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL　http://www.shinmaywa.co.jp/ (ただし、やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。)

各種お手続きについて

■証券会社等に口座をお持ちの方

口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。なお、以下のお手続き等につきましては、下欄の株主名簿管理人にお問い合わせください。

- ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会
- ●支払期間経過後の配当金に関するご照会
- ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ

■特別口座に口座をお持ちの方

下欄の株主名簿管理人／特別口座管理機関にお問い合わせください。

自己株式取得のご報告

資本効率の向上及び株主還元の充実を図るため、自己株式の取得を行うことといたしました。

2018年7月30日付取締役会決議による自己株式取得の内容

【取得期間】2018年7月31日から同年12月20日
【取得する株式の総数】4,000,000株(上限)
※発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合4.19%
【取得価額の総額】5,000,000,000円(上限)
【取得株式の種類】普通株式

ご参考:2018年9月30日現在
取得した株式の総数
2,001,500株
株式の取得価額の総額
2,666,177,203円

株主名簿管理人／特別口座管理機関

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

TEL 0120-094-777
(通話料無料)

IR情報 メール配信のご案内

当社グループの情報開示や企業ニュース等をメールでタイムリーにお知らせしています。ぜひ、以下のサイトからご登録ください。(三菱UFJ信託銀行証券代行部が運営しているIRメール配信サービスを利用してメールを配信しています。)

https://rims.tr.mufg.jp/?sn=7224

新明和工業株式会社
http://www.shinmaywa.co.jp/

〒665-8550
兵庫県宝塚市新明和町1番1号
TEL 0798-56-5000(代表)

UD FONT
FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 www.fsc.org FSC® C022337
VEGETABLE OIL INK